

2019ふくやま 人権・平和フェスタ 「第71回人権週間記念の集い」を開催しました。

2019年12月8日（日）福山市人権交流センターにおいて、2019ふくやま 人権・平和フェスタ「第71回人権週間記念の集い」世界はグラデーションでできている～多様性をみとめあう社会へ～を開催しました。

今回は、福山市出身の映画監督渡辺正悟さんを招いての映画上映及びトークショーをはじめ、人権尊重や平和への願いや思いを多くの人に伝えようと取り組んでいる若者たちの活動報告など、さまざまな発表があり、会場全体が若者たちでにぎわいにあふれた一日になりました。また、前回に続き、ギネス記録に挑戦やポスターのデザインを使用したクリアファイルの配布、VR体験コーナー、LGBTパネル展示、登録型本人通知制度仮受付コーナー、核廃絶署名活動なども行いました。



司会者
開原弓喜さん



司会者
大谷愛莉さん



第39回全国中学生人権作文コンテスト
広島県大会入賞者表彰式



盛進中学高等学校 ヒューマンライツ部



司会者
村上優花さん

福山工業高等学校 VR体験



ステージ上で抽選
を行いました。



部落解放同盟福山市協議会



ふくやまピース・ラボ



ロビーにて
ピースコーン(ポッポコーン)
を販売しました。



まま〜ずフラスアンサンブル♪福山



支志團

映画「性別が、ない！」(60分特別編集版) & 監督：渡辺正悟さんトークショー!



初めに、映画「性別が、ない！」(60分特別編集版)の上映があり、そのあとに、この映画の監督を務めた福山市出身の渡辺正悟さんのトークショーがありました。監督はこの映画で当事者が何を考え、どう生きているか、カメラが寄り添うことによってリアルな彼らを理解できるはずだと思って制作し、少しでもセクシュアル・マイノリティの人たちへの理解が進むことを伝えたいという熱い想いを来場者に訴えました。

フェスタに参加して…(アンケートより)

- ★映画「性別が、ない！」を見せていただきました。監督の渡辺正悟さんの“活”も感じられました。このテーマに接する機会があり、少しでも理解することができてよかった。
- ★まま～ずの演奏すてきでした。もっとたくさんの人に聞いてほしい。福山工業高校の発表はすばらしい取組です。VR見てみたい。世界へ発信して行ってほしい。映画を見て初めて知るようなことばかりで勉強になった。当事者の声を聞くことができてよかったです。知ることって大切、大事。
- ★編集版だったので、機会があればフルバージョンも観てみたいです。周りの仲間から何故こんな映画を撮ったのか?と言われるなかでの撮影は、さまざまな困難があったと思います。だからこそこの映画に対する熱い想いがより一層なのだと感じました。その熱い想いをしっかりと受け止め、エネルギーとしてさまざまな取組につなげていきたいです!
- ★登録型本人通知制度の寸劇を観て、登録の受付をされている方がいらしゃいました。数はまだまだかもしれませんが、今後もぜひ継続していただき、行政と市民が一体となって人権施策に取り組むアピールを行っていただきたいです。

ロビー展示

LGBT パネル展示の他、市民活動団体や人権・平和に取り組んでいる学生たちの活動を展示し、ロビー全体がより一層活気にあふれました。



食事コーナー

食事コーナーは、ポップコーンやコーヒー、焼きそば、おでん、豚汁、おにぎり、山菜おこわの販売があり、「おいしかったよ!」と来場者の声がありました。



☆ご来場・ご協力ありがとうございました☆